

平成30年度・ヒヤリ・ハット事例集

	作業分類	何をしているとき	何がどうした	原因・要因	対応策
1	積込・荷降し	トラックの荷台にシートを掛けているとき	足が滑って落下しそうになった。	足元の確認不足	足元の確認を徹底して再発に努める。
2	場内作業	建物の階段を降りている時	下でトラックがバックしてきたが、見えにくく危なかった。	安全確認を怠った	車の音だけでなく、目視で安全を確認する。
3	収集・運搬	片側一車線の道路で運転中	進行方向に駐車車両があり、追い抜きしようとした際、右側後方からバイクに追い抜かれた。	バイクの無謀運転 目視注意の不足	バックミラーの確認、目視を徹底し、一時停止することも頭に入れ、先に行かせる。
4	場内作業	倉庫で重い什器を運んでいる時	4人で持ち上げている時、一人が急に手を離したので、什器が落ちて足がつぶされそうになった。	意思疎通が不十分	大勢で作業をする時は、常に声をかけあって、意思疎通を図り事故を防止する。
5	収集・運搬	運転中	運転して交差点に進入した時に、対向車線から急に右折車があり、急ブレーキも間に合わず車両と接触した。	対向車の無謀運転	スピードを控え、交差点では「かもしれない運転」に努める。
6	積込・荷降し	車の荷台から荷降ろししている時	荷物の上に乗っていた材木が足に当たりそうになった。	周囲の確認不足	荷物の上を確認して落下しそうなのは、取り除いてから作業を行うこと。
7	収集・運搬	運転中	右カーブ走行中に中央線を越えて対向車有り。	対向車の無謀運転	カーブではスピードを落としつつ確認を怠らない。
8	収集・運搬	運転中	止まっていた幼稚園バスの前から、突然子どもが飛び出してきた。	子供の飛び出し	常に視覚に気を配り、「かもしれない運転」を実施する。
9	重機作業	重機でゴミを圧縮梱包機に投入中	長い塩ビ管をつまんだ際に、跳ねて近くにいた作業員に当たりそうになった。	作業エリアへの侵入	目視、指差し呼称での安全確認、クラクションを鳴らして周囲に危険を察知させる。
10	収集・運搬	車の待機中	誘導員の指示に従って車を発車したが、対向車と鉢合わせてしまった。	誘導員の不手際	指示を鵜呑みにしないで、自ら安全確認を行う。
11	重機作業	ユンボで廃棄物を掴み、圧縮梱包機に投入中	ユンボの回転先に作業員がいて接触しそうになった。	作業エリアへの侵入	漫然と運転をせずに、確認の徹底を行う。
12	場内作業	分別をしている時	混入している刃物を直接掴みそうになった。	危険物の混入	底の方まで物が見えない時は、手で漁るのではなく、表面から分別したり、かごをゆすって安全確認する。
13	収集・運搬	道路走行中	前方の車両積載物が落下してきた。	前方車両の不始末	前方車両の落下物等を避けられるように、車間距離を十分にとる。
14	場内作業	陶磁器の処分をしている時	割れた陶磁器が顔の近くに飛んできた。	処理工程から飛散	作業中は必ず保護具の着用を行う。
15	収集・運搬	渋滞気味のノロノロ運転中	前車と自車の間をバイクがすり抜けて行った。	バイクの無謀運転	車間距離を十分に取り、すぐに止まれる速度で走行する。
16	場内作業	分別作業中	分別した廃棄物の山が崩れてきて、作業員に接触しそうになった。	廃棄物の崩壊	周囲の確認をしっかりして、危ない時は声を掛け合う。
17	積込・荷降し	ごみの積み込み作業中	長く透明なアクリル板が飛び出しており、頭に当たりそうになった。	性状の確認不足	急いで作業しがちだが、一旦、荷物全体をよく見るようにする。
18	場内作業	分別作業をしている時	鋭利な廃棄物がゴム手袋の上から刺さった。	危険物の混入 保護具の未着装	インナー手袋をしてから、その上に作業に適したゴム手袋、保護具を着装する。
19	場内作業	台車に金属棒200本を載せて坂道を移動中	台車が倒れてきて両足に乗り下敷きになった。	廃棄物の崩壊 荷造りの不備	移動の際は、周辺に危険がないか状況確認の上作業するように心がける。
20	積込・荷降し	パッカー車で可燃ごみの収集中	ホッパーの中の缶を取り出そうと回転板が回転中に手を入れたところ、手が挟まれそうになった。	作業手順の不徹底	回転板が回転している時は、停止ボタンを押してからゴミを取り出す。
21	積込・荷降し	収集作業中	ゲート車のゲートが途中で停止していて気が付かずにゲートの角に当たりそうになった。	周辺の注意不足	作業中は安全に気を配り注意を怠らないこと。
22	積込・荷降し	収集作業中	土のう袋に入った廃材の中に釘が飛び出していて、手足に刺さったりした。	危険物の混入 保護具の未着装	厚手の手袋はもちろん、長袖の上着着用で安全確認しながら慎重に作業を行う。
23	積込・荷降し	荷降ろし作業中	廃棄物の荷降ろし作業中に、荷物の端が衣類の開いていた穴に引っかかり荷物ごと落下しそうになった。	不適切な作業服	穴の開いた作業服はすぐに着替える。
24	収集・運搬	車の運転中	道路を走行中、隣の車線をあおり運転をしている車両が通過して行った。	相手側の無謀運転	自分の身に起きたら対処方法が分からないが、日頃から安全運転に努める。
25	収集・運搬	車の運転中	カーブミラーを見ながら交差点を渡ろうとした時に、カーブミラーに霜が付いていて、自転車の飛び出しが気付かずにヒヤリとした。	注意不足	交差点では、細心の注意を払い停車できるスピードで運転する。
26	重機作業	回転フォークを使用してBOXにとった紙くずをヤードにあげようとした時	回転フォークのレバー操作を誤り爪の幅を調整するレバーを動かしてしまった。	重機の誤操作	レバーを確実に確認してから操作することを徹底する。
27	場内作業	荷降ろしした廃棄物の上のって選別を行っていた時	バランスをくずして転倒しそうになった。	足元が不安定な状態での作業	荷降ろしした廃棄物は、広げてから選別を行い廃棄物の上のって選別作業をしないことを徹底する。
28	収集・運搬	台貫に載ろうとした時	バックで入れようとしたら、すぐ横を車が通り抜けた。	後方確認	窓を開けて目視確認してからバックする。
29	重機	重機によるフレコン解体作業中	重機作業中に作業員が横を通った。	作業エリアへの進入	重機稼働中は旋回範囲内に入らないことを徹底する。通る必要がある場合は、無線でオペレーターの了解を得て通る。
30	処理設備	清掃中	側溝の水の流れが悪いので腕を入れて砂を取り除いた。ポンプの電源が入ったままで漏電の可能性があった。	電源OFFの徹底 保護具の着用	水中電気設備を扱う際は、電源を落とし、保護手袋を必ず用いること。

31	運転中	右折の矢印が出るのを待っているとき。	右折信号が出てから、信号無視車両有り。	相手側の信号無視 安全確認	信号が変わっても、直ぐに発進せず、一呼吸おいて発進する。
32	重機作業	ショベルローダーで、ペットボトルをコンベアーに入れている時	作業員がコンベアー前を横切って、重機と接触しそうになった。。	作業エリアへの侵入、注意警告	運転者は、クラクションを鳴らして左右確認する。作業員はむやみに近づかない。
33	重機作業	フォークリフトで走行中	フォークのフレームで近くにいた作業員に気付かず事故寸前になった。	周辺の注意不足	周囲を良く確認すること。
34	重機作業	フォークリフトで走行中	歩行者と接触した。	安全対策の未実施	構内では重機優先のルールを決め、歩行者は声を掛けて通行する。
35	収集・運搬	トラック運転中	車のバンパーが車線に落ちていた。	道路の落下物	車間距離を取り、走行速度を遵守し、常に危険予知しながら走行する。
36	収集・運搬	トラック運転中	先を走行するトラックが、並走していた自転車が転倒したため急ブレーキを掛けたため後続が追突しそうになった。	前方車両が急ブレーキ。予防運転	車間距離を取り、走行速度を遵守し、常に危険予知しながら走行する。
37	収集・運搬	運転中	前を走るダンプから細かい石がたくさん降ってきた。	前方車両から石の落下	なるべくダンプの後ろは走らないようにする。
38	収集・運搬	運転中	E T C のバーが開かなかった。	E T C が故障	E T C が故障していたので交換した。
39	収集・運搬	運転中	早朝の暗い時間に交差点で左折しようとして一旦停止していると、左側を無灯火の自転車が猛スピードですり抜けた。	自転車の無謀走行	交差点での事故率が高いので右左折時の注意は勿論、直進でも十分に注意する。
40	収集・運搬	トラックを運転中	交差点で一時停止もせずバイクの飛び出しがあった。	バイクの無謀走行	交差点では、優先であっても徐行運転し、確実に安全確認を行う。
41	収集・運搬	運転中	強風で荷台を覆っていたシートが膨らんで、積んでいた袋ゴミが落下しそうになった。	風による荷の落下	風の強い日は、シートの上からロープで結んで風でシートが膨らむのを押さえる。
42	収集・運搬	運転中	右折車線から原付バイクの後ろで信号待ちの時、信号が変わり発進するとバイクが急停車し追突しそうになった。	前方バイクの急停車	バイクの運転者はサンダルが脱げて急停車した。あわてて発進することなく、注意して動き出すことが大切。
43	収集・運搬	運転中	優先道路を走行して交差点に進入したとき、左方面からの車両が一時停止せずに進入して衝突しそうになった。	相手方の一時不停止	交差点内は、優先道路であっても徐行して進入するように心がけている。
44	収集・運搬	運転中	見通しの悪い交差点で、一時停止して左折しようとした時、右側ばかり気になり左側から来た自転車に気付かず発進してしまった。	安全確認を怠った	安全確認は、左右もう一度、左右をしっかり確認する。
45	収集・運搬	運転中	風が強くシートが浮かび上がって隙間から袋ゴミが飛びそうになった。	ゴミの飛散防止不十分	強風の時は、シートの上にロープをする。
46	場内作業	社内、運転中	出庫する際、同じタイミングで出庫する車が死角になってぶつかりそうになった。	場内であることの油断	社内の敷地でも、油断せず左右の確認、スピードの注意が必要と感じた。
47	収集・運搬	歩行中	駐車中のハイブリッド車の前を横切ろうとした時、急に動き出してぶつかりそうになった。	ハイブリッドで音が聞こえず気付かなかった。	エンジン音が聞こえなくても、運転席に乗車している時は動き出すことも想定して注意深く通過する。
48	収集・運搬	運転中	交差点の左折時に、停車して自転車に横断歩道を渡らせて、発進しようとする時後続の自転車が強引に入ってきた。	自転車の無謀走行	交差点では、自転車や人は止まらないと思い「かもしれない運転」をしなければならない。
49	収集・運搬	運転中	交差点を左折しようとした時、歩行者信号が赤にもかかわらず、自転車が横断して来た。	歩行者の信号無視	歩行者信号が赤でも飛び出し予測をしながら徐行運転を行う。
50	場内作業	作業中	キャスター付きの椅子に上がって、戸棚の上に物を載せようとした時、キャスターが動いて落ちそうになった。	大丈夫だろうと思い込み	作業の高さに合った脚立を利用する。
51	収集・運搬	運転中	T 字の道路を左折しようとした時、右側から勢いよくバイクが走行してきて接触しそうになった。	周辺の注意不足	曲がる時は最新の注意を払い、止まれるスピードで走行する。
52	収集・運搬	運転中	こちらが青信号で相手が赤信号なのに、歩行者が突然横断歩道を渡りだした。	歩行者の信号無視	歩行者が違反していても、車両側が責任を取らなければならないのでスピードを落として進入する。
53	収集・運搬	歩行中	自転車の横を通ろうとした時、後ろから子供が跳ねて降りたのでヒヤリとした。	子供の飛び出し	周囲に注意して歩くようにした。
54	収集・運搬	歩行中	横断歩道を左折して来る車の徐行が足りず、ブレーキが急になる。	思い込み	十分な徐行と歩行者が止まるだろうと言う意識の改善。
55	収集・運搬	運転中	夜、信号の無い所を右折する時、突然自転車が猛スピードで通過した。	夜間の見えにくさ	夜間、黒い服装は見えにくく危ない。一時停止はゆっくりとやる。
56	収集・運搬	運転中	道路右側を走行していた自転車が方向確認せずに、斜めに渡ってきた	自転車の無謀走行	かも知れないと思いながら運転する必要を感じた
57	収集・運搬	運転中	自転車が急に飛び出して来た。	自転車の無謀走行	横から何が飛び出してくるか分からないので気を付けて運転する。
58	中間処理施設設備	中和作業中	バブルを閉じたままポンプスイッチをONにした。	機械操作の不注意	指差呼称を確実にを行う。
59	中間処理施設設備	作業中	処理場内の高所で作業中、工具を落とした。	危険への自覚不足、防止用具の不使用	高所で作業していると自覚を持って注意して作業する。落下防止ワイヤーを利用する。
60	その他	分析室で水切り作業中	ガラス器具の洗浄をしている時、保護具としてゴム手袋をしていたため、水を切る際にすべり落としそうになった。	正しい保護具使用	水を切るときには、ゴム手袋は外す。
61	場内作業	歩行中	いつも誰も通らない通路で物を運んでいたら急に人が出てきてぶつかり落としそうになった。	慣れからくる注意不足	常にまわりに意識を配る。
62	場内作業	作業中	翌日の荷受予定表をチェックしている時、書ききれなかった内容が所定の場所以外に記載されていたため見落としした。	間違いのない情報の共有	荷受予定表の改善

63	場内作業	ダンボールの手積作業	持ち上げた時に重心が悪く転倒しそうになった。	注意不足	持ち上げる前に、重さや重心の確認を行う。
64	収集・運搬	出社時	出社してきたとき、入口から車両が急に出てきた。	安全だろうの思い込み	出入り時は一時停止する。
65	場内作業	歩行中	床にこぼれた薬液が乾燥して結晶化し、氷のようになっていたため滑って転倒しそうになった。	周囲の確認不足	床面に残液を発見した時は、避けて歩きすぐに清掃する。
66	場内作業		安全帯を使用していたが、バランスを崩し転落しそうになった。	予測できない危険	安全帯を確実に使用する。
67	中間処理施設設備	槽内の清掃状況監視作業中	安全帯を付けていたが、開口部をまたいで渡ろうとしたとき、安全帯に引っ張られ落ちそうになった。	予測できない危険	慌てずにひとつひとつ確認して行動する。
68	中間処理施設設備	配管交換作業	槽内に落とした部品を拾うため、安全ブロックを装着して槽内に降りた際、はしごに汚泥が付着して落下しそうになった。	予測できない危険	足場に不安を感じたら無理せず引き返して対策を検討する。
69	その他	猫をひきそうになった	猫を引きそうになった	注意不足	常に周囲に気を配る。
70	場内作業	ペンキ塗り作業	脚立に乗って高所のペンキを塗っている時、地面に段差があり脚立が倒れそうになった。	足場の確認不足	段差をなくし、脚立を固定するか支持してもらおう。
71	中間処理施設設備	清掃時	足場を降りる際、足を滑らせて落下しそうになった。安全帯を着用し手でしっかりと足場を掴んでいたため落下しなかった。	気の緩み	過信があったので気をつける。
72	積込・荷降し	可燃回収	袋の中にガラスや櫛が入って手を切りそうになった。	危険物の混入 保護具の未着装	手袋を着用する。
73	積込・荷降し	可燃回収	ゴミ圧縮貯留機から収集車に積み込んでいる時、異物が混入しており収集車の巻きこむ板に挟まり、一時停止した。	気の緩み	自動の機械の利便性を活かしながら、目と耳で注意しなければならないと感じた。

令和元年度・ヒヤリ・ハット事例集

	作業分類	何をしているとき	何がどうした	原因・要因	対応策
1	その他	営業運転中	夕日が目線の位置で見づらいとき、交差点を右折する時に歩行者が突然走りだした。	対応済み	過去事案の共有を行ってサンバイザーを着用していた。対応済みだった。
2	その他	営業運転中	二車線道路の左車線から右車線に進路変更をはじめた時、右車線を走行していた後続車両が急にスピードを上げ接触しそうになった。	大丈夫だろうと思い込み	後続車両が譲ってくれると思ったが、スピードを上げてくることも想定し、だろ運転をやめる。
3	その他	営業運転中	対向車が駐車車両を追い越そうとはみ出してきたため、自車と衝突しそうになった。	大丈夫だろうと思い込み	駐車車両がある場合は、対向車線からはみ出してくるかもしれないと注意して運転する。
4	その他	営業運転中	後続車からクラクションを鳴らされ、焦って赤信号で発進しそうになった。	思い込み	あおり運転をされても動揺せずに安全運転する。
5	収集運搬	運転中	交差点で右折中、右側死角から歩行者が出てきた。	思い込み	交差点内は最徐行
6	収集運搬	廃棄物の積込中	回転板に手を挟まれそうになった。	不注意	連続回転の使用をしない。テールゲート内に手を入れない。
7	収集運搬	トラックから降車	作業場に到着して降車したら、トラックが動き出した。	不注意	車止めの装着、サイドブレーキの二度引きを徹底する。
8	収集運搬	運転中	二車線道路を走行中、右車線から割り込まれた。	無謀運転	四方八方に目を配る。
9	収集運搬	運転中	駐車場の車止めまで後進したら、車止めに当たる前に、後ろの壁に当たりそうになった。	不注意	駐車位置の確認を怠らない。
10	収集運搬	運搬作業中	手押し台車でロッカーを運搬中、前方が見えず従業員と接触しそうになった。	不注意	大きな荷物の運搬は、前方確認のため、押すのではなく引いて運搬する。
11	場内作業	会話しながら階段を下りていた時	足を滑らして転倒しそうになった。	不注意	資材設備の改善、注意喚起やルールを設ける。
12	場内作業	運転中	徐行走行中、他のトラックの死角からフォークリフトが飛び出してきた。	思い込み	フォークリフトは死角になりやすいので、低速、ホーン吹鳴する。車両運転者はかもしれない運転を行う。
13	場内作業	荷降ろし中	はさみで塩ビパイプを掴んだ時、パイプの破片が飛散し目に当たりそうになった。	不注意	保護メガネ着用をルール化した。
14	場内作業	場内作業	発泡スチロールのラベル剥がし中、手がすべりカッターで手を切りそうになった。	不注意	安全な工具を導入し、ルール化を行った。
15	その他	移動中	休憩所から工場に戻るため公道に出た時、スピードを出した車と接触しそうになった。	不注意	工場敷地内を通り公道を通らないことをルール化した。
16	場内麻業	バックホー	旋回しようとしたら、バックホー右側(ドア付近)にダンプトラックで廃棄物を搬入しに来た運転手が居て驚いた。	ルール不徹底	重機の回転半径内立入禁止の徹底。
17	場内麻業	積込中	ショベルローダーをバックさせようとしたら、突然小型ダンプがショベルローダー後方を横切り、接触しそうになった。ショベルローダーで	ルール不徹底	重機作業半径内立入禁止徹底(お客様への注意喚起)
18	中間処理施設	プラント運転中	回転式篩の出口が詰まった為、詰まりの原因であるガ	不注意	修理等を行う場合、必ずプラントを停止させてから行う。

19	中間処理施設	プラント 修理中	置いてあった材料につまづいて転倒しそうになった。	確認附則	修理中でも材料や道具の移動を行う時には、必ず片付けをし通路を確保する。
20	中間処理施設	つかみ機選別作業中	角材をつかみ損ない弾き飛ばしてしまった。(作業半径内立入禁止の為、事故にはならなかったが、万が一に当たれば大事故だった)	荷降ろし待ちの車両が居たため、慌ててしまった。	慌てず、確実な作業を心掛ける。
21	中間処理施設	ショベルローダーにて製品	製品チップの運搬車両に接触しそうになった。	ルール違反	製品チップのかき上げ作業中は製品チップの運搬車両をショベルローダーの作業半径内に進入させない
22	中間処理施設	解体作業中	ボルトを切ったらスプリングが跳ね返った。	不注意	スプリングがある場合、先にスプリングを切断して弾力をなくす。
23		運搬中	坂路にて前輪が浮き、少し斜めになりながら坂下まで重	坂路の角度が急過ぎた。	坂路の角度を緩やかにした。
24	中間処理	修繕作業中	足場の鉄板が腐食していて落ちそうになった。	確認附則	作業前に足場がしっかりしているか確認を必要に応じて修理する。
25	中間処理	受付時	積込場所から下りてきた車両と、積込場所へ向かう車両が衝突しそうになった。	思い込み	積込場所から下りてきた車両と、積込場所へ向かう車両が衝突しそうになった。
26	収集運搬	運転中	落下物を避けようとして急ハンドルを切ったら路肩に落ちそうになった。	不注意	速度を落とし余裕を持った運転をする
27		搬入車両	順番で車を移動した際に他の待機車両と接触しそうになった。	思い込み	場内のルールを守り、運転手同士合図等でコミュニケーションを図る
28	収集運搬	積込作業中	再生砕石をショベルローダーにてダンプトラックに積込	不徹底	積込作業半径内立入禁止のルールの徹底
29		再生砕石を積込時	他車両が急接近し接触しそうになった	他車両が予想外の動きをした為	積込作業時の作業半径内への進入禁止の徹底をする
30	運転中	ダンプトラックを運転中	信号機のない交差点で左方向から来た軽トラックが一時停止をしないで交差点に進入して来てしまい、私は慌ててクラクションを鳴らしながら急ブレーキを止まった。		
31	選別作業中	選別	立て掛けてあった物が倒れてきそうになった	不安定な場所に物が立て掛けてあった	不安定な場所に物を置かない
32	選別作業中		搬入トラックがバックで進入して来て、搬入トラック後方の作業員や重機に接触しそうになった。	後方確認不足	搬入トラックは担当者の誘導があるまで荷降ろし場所へ進入しないルールの徹底
33	場内作業中	ショベルローダーを移動させるため前進させた時	前方に別のショベルローダーが居て接触しそうになった。	前方不確認、誰もいないとの思い込み	周囲を確認してから作業する。
34	場内作業中	歩いているとき	金属の出っ張りに躓いた	不注意	足元に注意する 出っ張りを削って平らにする
35	場内作業中	網板足場上	バルブ切り替え作業	不注意	足元に注意する 補修して段差をなくす
36	場内作業中	中和層	立て続けに電話がかかってきたため、廃液を投入中であることを失念した	作業したまま電話に出	作業をいったん停止して電話に出る 複数作業は同時に行わない
37		中和層	1台のポンプで2基の貯留槽を併用しているラインで、開放するバルブを間違えた。	思い込み、ミス、確認不足 構造	指差呼称 自動弁に変更し、開閉をランプで確認できるようにする。
38		水中ポンプ引き上げ	水中ポンプをチェーンブロックとトロリーを使用して引き上げ、手前に移動させたときにトロリーごとレールから外れ、足元に落下した。	構造	トロリーを取り付けるレールにストッパーを設置した。
39		自転車	車が一時停止を無視して右折してきて、轢かれそうになった。	思い込み	相手側が一時停止であっても、必ず止まると考えない。 交差点付近では徐行する。
40	玉がけ作業		シャックルとスリングを用いてチョーク吊りをした際、シャ	確認不足 用具の向きが不適格	指差呼称指差呼称 シャックルのボルトはスリングのアイ側で使用する。
41	工場内	歩行中	頭上の鉄骨にヘルメットをぶつけた	確認不足 構造	工場内の配管や鉄骨類の配置をよく知る。ヘルメットの着用を徹底する。迂回する。鉄骨の位置を変更する。
42		マンホールを開けるときの	専用の治具がなく、レンチで代用して開けようとして指を	治具不適格	専用の治具をあらかじめ用意する。
43		試薬調整	試薬ビンを持ち上げようとしたら、ふたが外れて落下しそうになった。	ふたがきちんと閉まって	ふたがきちんと閉まっていることを確認してから持ち上げるように心がける。
44		歩行中	通路に平行して停まっていたトラックのドアが急に開き、接触しそうになった。	思い込み	車の近くを通る際は、相手の動きに気を配る。
45		メンテナンス中	鉄の切粉がメガネに飛びレンズが傷ついた	うっかり	保護メガネ着用徹底。
46	交差点	運転中	一時停止後右折しようとしてサイドミラーを確認したところ、後ろのトラックの陰から突然自転車が飛び出し、そのまま右側を通り抜けて行った。	自転車側の危険運転	狭い道では、自転車、歩行者は車の隙間等縦横無尽に飛び出してくることを想定して運転する。
47		歩行中	ポケットに手を入れて歩いていた	不安全行動	ポケットに手を入れて歩かない
48		荷物の積み込み作業中	リフトに乗ってを上昇させていた際、足先を車両とリフトの	構造、不注意	ストッパーを設置し、隙間に近づかないようにした。
49		階段を降りるとき	足を滑らせて階段から落ちそうになった	手すりを使っていなかった	手すりを使う 手すりが汚れていたため清掃

50		メンテナンス作業中	配管交換後、通水確認したところ、接続部から水が噴き	ボルトの締め忘れ	確認作業徹底
51		試料を持ち上げた際蓋を持ったところ、外れて中身をこぼしてしまった		蓋がきちんとしまっていなかった	毎回必ず蓋をきちんと閉める 蓋が緩んでいる可能性を想定する 胴部分を持つ
52		水中ポンプ交換作業時	安全帯をかけ忘れて落下しそうになった	不注意	安全帯着用徹底
53	屋外高所	配管解体作業	配管内の残液が飛散しそうになった	事前準備不足	ビニールシートで養生する等飛散防止措置を取ってから作業する
54	階段	昇っているとき	雨で足が滑った	手すりを持っていなかった	手すりをしっかりと持って昇る
55	屋外高所	配管交換作業	配管サポートに足をかけて作業していて足が滑った	事前準備不足	安定した足場をしっかりと確保して作業する
56	室内	室内から外に出るとき	強風にあおられて扉が手を外れ、勢いよく開いた	不注意	反対側に人がいたら危なかった。慎重に行動する。
57		電気工事	ブレーカーを落としてあるか共同作業者に確認したところ	事前準備不足 作業前ミーティング不備	作業前ミーティング徹底 情報共有 自分の目で確かめる
58		建屋の出口付近	資料を読みながら歩いていて、ちょうど通りかかった車両にぶつかりそうになった	不注意不安全行動	ながら歩き禁止 構内を歩くときは常に周囲に気を配る
59	中和槽	作業終了後	ポンプグランドパッキンからの漏洩液を汲み上げるポンプが固着していてピットから溢れそうになっていた		
60	中和施設	ポリ缶に入った廃液を投入しているとき	廃液がはねてかかりそうになった	不注意	液はねを想定して急がずゆっくり投入する
61	中和施設	ポリ缶に入った廃液を投入する準備	ポリ缶を2段重ねにして並べたところ、一部気温上昇による膨張で変形していたため上段に置いたものが倒れた	不安全行動	ポリ缶は原則重ねない
62	場内	歩行移動時	地面にダンボールが落ちているのに気が付いていたが、急いでいたので拾わずに踏んで通過しようとしたところ、ダンボールの下に釘の刺さった板があり、足裏に刺さりかけた。	何も無いとの思い込み	地面の見える場所を歩く。出来ない時はどかす。通路部を確保する。
63	場内入口	ローダーをバックしている時	後方から急に人が飛び出し、接触しそうになった。	死角からの飛び出し	入場の際は死角側からでなく、重機から遠い側から入場する。
64	場内作業	ホイールローダーに乗っている時	バケットで前にいる人が見えなかった。	確認不足	まず確認
65	場内作業	トラックの荷台にシートを掛けている時	足を滑らして落下しそうになった	確認不足	周囲の状況、足元をしっかりと確認して落ち着いて作業を行う。
66	場内作業	雨天時ホイールローダーを運転中	雨で足が滑った靴底がすべりブレーキが遅れ危うく同僚作業員をはねそうになった。	危険のあぶり出しが不完全。KY事例収集不足	KY事例の収集。雨天時のペダル滑り防止に細心の注意。滑り防止措置を施す。
67	場内作業	クレーンで重量物を吊り上げ中	ワイヤーが切れてワイヤーが跳ね上がって顔に接触しそうになった。	ワイヤーが磨耗、損傷していた。	磨耗したワイヤーは使わない。
68	場内作業	成型機のカバーのボルトを外していた時	成型機の熱いお湯が手に当たりやけどしそうになった。	確認不足	成型機の温度を確認してから作業を行う
69	場内作業	トラックに木材チップをホイールローダーで積み込み中	後方に人がいて接触しそうになった	確認不足	ミラーの後方確認だけでなく、目視確認する
70	場内作業	ホイールローダーで移動中	作業中の重機の後方を通過する時に接触しそうになった。	作業半径内に入る合図を怠った	合図の徹底
71	場内	お客の車を誘導中	車を誘導中、反対側は運転手が確認すると思い、タイヤで一斗缶を踏みそうになった	思い込み	運転手、誘導員の確認が必要

令和2年度・ヒヤリ・ハット事例集

	作業分類	何をしているとき	何がどうした	原因・要因	対応策
1	場内作業	フォークリフトでパレットの荷物を運ぶとき	荷物が倒れて人に当たりそうになった	大丈夫と思い込み	不安定な荷物はひもで固定する
2	場内作業	段ボールから蛍光灯の取り出し中	かけらで手を切りそうになった	確認不足	目視による安全を確認する
3	場内作業	機械のメンテナンス中	安全対策を怠り回転中のチェーンに挟まれそうになった	稼働してのメンテ実施	メンテ中は機械の停止を徹底する メンテナンス方法を改善する
4	場内作業	フォークリフトでラックを重ねる作業中	ラックがずれて落ちそうになった	確認不足	ラックの溝にしっかりと入っているか確認する
5	場内作業	フォークリフトで進入中	シャッターが上がりきらずマストがシャッターに接触しそうになった	確認不足	シャッターの昇降中は車両の停止を徹底する
6	場内作業	ドラム缶4本積みパレットをフォークリフトで運搬中	ドラム缶1本が落ちそうになった	確認不足	ドラム缶4本の均等を確認 フォークのスピードを出さない。
7	場内作業	パレットからドラム缶を降ろしていた時	足を乗せたパレットが割れて転倒しそうになった	確認不足	パレットの状態を確認する

8	場内作業	蛍光灯を乗せているとき	不安定なままだった	確認不足	荷物の安定を確認する
9	場内作業	ドラム缶の交換時	ドラム缶の口が鋭利で軍手を切りそうだった	確認不足	ドラム缶を選別して使用する。
10	場内作業	ドラム缶をパレットから降ろすとき	自分の力ではドラム缶を支えきれずに倒れそうになった	確認不足、思い込み	重量確認して、しっかりと支えて降ろす
11	場内作業	蛍光管の破碎中	モーターを止めずに異物の取り除きを行い危険を感じた	確認不足	指差確認を徹底して行う
12	場内作業	フォークリフトでドラム缶を動かそうとしたとき	ドラム缶が倒れそうになった	確認不足	パレットにきちんと乗っていることを確認する
13	場内作業	場内作業中	フォークリフトが接近して接触しそうになった	思い込み	注意と声掛け、作業エリアの区分け
14	場内作業	パキューム車両を洗車中	車両脇に降ろしていたパキュームホースに乗り上げ転倒しそうになった	大丈夫と 思い込み	ホースをどけて安全な足元を確保する
15	場内作業	床が雨のため濡れており転倒しそうになった	滑りやすい認識はあったが、慣れによる気の緩みがあった	気の緩み	注意喚起の表示 耐滑性のある靴の使用
16	場内作業	車両で待機中	対向車がアオリを開いたまま接近し待機車両と接触しそうになった	気の緩み、確認不足	リーダーが率先してロックの指差呼称 客先への依頼
17	場内運搬作業	誘導作業中	後進してきたアームロール車が停止すると思い他の車両の誘導作業を続けた	勘違い、死角の周知不足	作業員全員に車両の死角を周知
18	場内作業	誘導作業中	誘導員が後進誘導している時に、フレコンにつまづいた。車両運転手は気付かず誘導員に接触しそうになった。	確認不足	誘導員の再教育 安全スペースの確保
19	場内作業	重機搭乗中	重機搭乗中に作業エリアに車両が侵入した	確認不足	進入車両と重機オペレーターが連絡を取り誘導することをルール化した
20	場内作業	ダンブアップで荷台の清掃を確認	客の車両が荷下ろし後に荷台で清掃を始めた。転落の危険があり中止要請	安全対策の周知不足	社内ルールを客先に周知
21	場内作業	重機作業中	重機作業範囲内に誘導員が侵入する危険行為あり	安全確認不足	重機オペレーターは人が居るかもしれない意識と作業員には侵入の合図実施
22	場内作業	ラインの始動ベル関係	メンテナンス終了後のライン始動ベルがないため、作業員に始動を伝えることが課題	安全設備の不足	始動ベルの増設
23	工場出口	運転	工場出口の側溝グレーチングが外れていて事故の恐れがあった	安全対策の徹底不足	グレーチングの固定と総点検実施
24	運転中	運転中	走行中に自転車横にはみ出してきたので、接触しそうになった。		自転車は急に動きを変えるものと想定して走行する。
25	場内作業	待機中	近くで作業中のコンボが割った塩ビパイプの破片が飛んできた	注意不足 安全距離の不足	人のいない場所、十分な距離の確保
26	場内作業	運転中	スケートボードが飛び出して接触しそうになった。	思い込み 注意不足	起こり得るケースを予測して回避の準備をする。
27	道路	運転中	電動自転車の危険走行		近づかないように電動自転車を避けて安全運転
28	入口	フォークリフト 運転中	見通しの悪いところから人が飛び出した。		車歩道分離、注意喚起の掲示
29	場内	分別作業中	分別作業中に内容物から刃物がでてきた	周知不徹底	客先への周知、作業員への保護具徹底
30	事務	事務所階段を上っているとき	雨で滑って転びそうになった	不注意	滑り止めテープ、手すりに掴まる
31	運転中	走行中	風でロープが切れて荷台にかけたシートがあおられた	固定の確認を怠った	走行前に荷台の安全を確認する
32	運転中	走行中	前方の車両から発泡スチロールが飛んできた。		どんな事態にも対応できるよう危険回避の準備を行う
33	運転中	発進時	信号が青になり発進したら人が渡ってきて接触の危険があった		予測運転を行う
34	回収作業	積み込み作業中	リアカメラの取り付け位置が低く手を切ってしまった	設備構造の不適	カメラの取り付け位置を安全な場所に変更する
35	運転中	走行中	前を走行する車からヘルメットが落ちてきてヒヤリ		予測運転を行う
36	運転中	走行中	車線変更の際、無灯火の後方車両に直前に気づきヒヤリとした。		予測運転を行う
37	運転中	走行中	ダンプの急な割り込みがあり、急ブレーキをかけて逃れた		予測運転を行う
38	運転中	バック中	バック走行中、物陰から突然人が出てきた		予測運転を行う
39	運転中	交差点の発進時	青信号に変わり前車に続き発進したら、前車がすぐにブレーキをかけたのでヒヤリとした		予測運転を行う

40	運転中	運転中	いきなり車両の前に割り込み、危なく接触するところだった。		予測運転を行う
41	運転中	走行中	高速道路走行中に前車が急ブレーキをかけたため接触しそうになった		予測運転を行う
42	運転中	信号停車中	自転車赤信号を無視して渡ってきた。		予測運転を行う
43	運転中	走行中	前の自転車が急にふらついた		予測運転を行う
44	運転中	走行中	カーブの途中で停車中の車両を前車が追い越したが、後に続いた自車は対向車が見えずに危険な状況であった。		予測運転を行う
45	運転中	信号を右折中	信号を右折しようとしたとき、後方から自転車が直進してきた		予測運転を行う
46	運転中	走行中	片道三車線の中央を走行中、左右の車の間をバイクがすり抜けていく中で前の車に接触しそうになった。		車間距離と予測運転を行う
47	場内作業	場内作業中	フォークリフトで木くずのパレット回収時に、下に敷いてあるプラパレを残してトラックに積み込んだところ落下しそうになった。	確認不足	安全確認
48	場内作業	場内作業中	ユンボでコンテナ内のごみをパッカーに積み込み中、ユンボの先端が壁に接触して破損させてしまった。	不注意	周囲への注意と急がない作業
49	場内	積み込み作業中	パッカー車で風呂蓋回収中、パッカーから風呂蓋が飛び出した。	作業の点検不足	一つ一つの作業について確認を行う
50	ロープ懸ける	ロープ掛け作業中	体重をかけて引っ張ったらロープが切れて後方に倒れ頭をぶつけそうになった。	機材の点検不足	保護具の着用
51	場内作業	回収作業中	車から降りる際に、ステップが雨でぬれていて足を滑らせた。	不注意	注意喚起の表示 耐滑性のある靴の使用
52	場内作業	回収作業中	階段を踏み外し危なく足を捻挫しそうになった。	不注意	注意喚起の看板
53	場内作業	シート掛け作業	金属回収後にシート掛けをしようと荷物の上に乗った時、足を滑らして落ちそうになった。	不注意	保護具着用
54	場内作業	台車で搬送中	台車に廃棄物を積んでパッカー車に運送中、道路脇にあった工事残骸に台車が接触し自分も転倒した。	注意散漫 作業エリア、通行エリアが混在	用途ごとにエリアを区画
55	場内作業	荷下ろし中	トラック荷台から荷下ろし中、木に釘が出ていて服に引っかかり荷台から落ちた。	不注意	保護具着用 再発防止の徹底
56	場内作業	場内作業中	回収物の移動中、足を滑らせて転びそうになった。	不注意	保護具着用 床構造の改善
57	ユンボで積み込み作業中	場内作業中	ユンボで塩ビを破碎してパッカー車に積み込み作業中、塩ビ破片が飛んできてケガをしそうになった。	不注意	保護具着用 予防行動
58	場内作業	ピン缶処理中	コンテナのシートを外した際、コンテナのフックが外れて10センチ開いていた。	ロックの確認不足	マニュアル等による確認の徹底
59	走行中	運転中	高速道路中央車線から左側車線に変更する時、追越車両が迫ってきてヒヤリとした。	後方確認不足	十分な後方確認で危険回避
60	運転中	運転中	自転車2台が並走していたが、1台が車道に飛び出してきて予想外の動きに驚いた。		早めに速度を落として危険回避
61	運転中	運転中	走行中、携帯の呼び出しに目が行ってしまい、前車との車間距離が短くなってしまった。		安全運転ルールの徹底
62	運転中	運転中	強引な割り込み車両があり危険を感じた。	右折のための強引な割り込み	余裕ある運転
63	運転中	交差点を左折の時	イヤホンマイクを使用していたので、電話の内容に気が取られて前方車両に接触しそうになった。		安全運転ルールの徹底
64	運転中	左側車線を走行中	前方車両が道路上の落下物を避けたのを見ていたので、自車も避けることができた。	冷静な判断	車間距離の確保
65	運転中	交差点	信号が青なので交差点を通過しようとした時、赤信号にも拘わらずオートバイが横切った。	冷静な判断	常に周囲に気を配った運転
66	運転中	運転中	車線変更した場合、後方車両に注意が向いてしまい前方への注意が十分でなかった。	注意不足	安全運転の徹底
67	運転中	交差点	歩行者がいたので横断歩道で止まったところ対向車が減速しないで通過してヒヤリとした。	冷静な判断	安全運転の徹底
68	運転中	交差点	青信号で発進したら信号無視して歩行者が渡ってきた。	冷静な判断	いつでも止まれる速度で予測運転する。
69	書類整理中	事務室	書類棚を開いたところ振動で上から物が落ちてきた。		転落防止装置の設置
70	在庫整理中	倉庫	床のパレットにつまずいた。	注意不足	床の片付け
71	カウンター	掃除中	受付カウンターコーナー部分がぐらつくことを忘れて体がぶつかった際に倒れそうになった。	注意不足	設備の安全対策